

日本モンゴル学会 2017 年度春季大会案内

春暖の候、会員の皆様には益々ご健勝のことと拝察いたします。
さて、本年度春季大会を下記のとおり開催いたしますので、ご同学お誘いあわせのうえ、
ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 2017 年 5 月 20 日(土) 午後 1 時～午後 5 時 55 分
場 所 : 東京外国語大学府中キャンパス研究講義棟 2 階 226 大講義室
(会場までの交通手段、構内図につきましては、<http://www.tufs.ac.jp/access/>をご参照ください)

内 容

開会の辞 (会長)	(13:00-13:05)
第 1 部 総会	(13:05-13:20)
第 2 部 講演	

0. バトサイハン (モンゴル国科学アカデミー国際研究所教授、日本学術振興会海外招聘研究者 (下関市立大学))
「近代モンゴル政治の基盤を築いたボグド・ハーン思想 (BOGDO JEBTSUNDAMBA'S CONCEPT OF THE MODERN MONGOLIAN IDENTITY IN 1910'S)」 (13:20-14:00)

第 3 部 研究発表

1. 額日登巴雅爾 (エルドンバヤル) (内モンゴル大学モンゴル学学院モンゴル歴史学部)
「内モンゴル人民共和国臨時政府の設立過程及びその目的」 (14:00-14:25)
2. 哈木格図 (ハムゴト) (広島大学大学院総合科学研究科)
「近代内モンゴル民族主義運動とラマ勢力——近代内モンゴルの政教関係 (1924～1936 年)」 (14:25 -14:50)

(休憩 ; 14:50-15:05)

3. 娜荷芽 (ナヒヤ) (内モンゴル大学モンゴル学学院モンゴル歴史学部)
「満洲国」期におけるモンゴル人留学事業について」 (15:05-15:30)
4. 包宝海 (バオ・バオハイ) (東京外国語大学大学院総合国際学研究科特別研究員・中国青海師範大学法学社会学学院講師)
「文化的記憶としての「ガーダー・メイレン蜂起」」 (15:30-15:55)
5. N. アムガラ (モンゴル国ガンダンテクチェンリン寺学術文化研究所研究員)
「あるモンゴル僧の未報告の著作の概要」 (15:55-16:20)

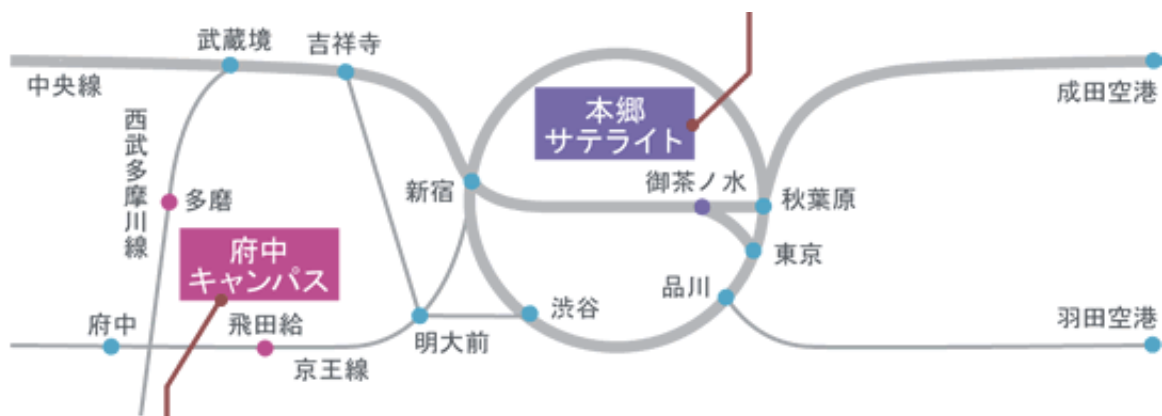
(休憩 ; 16:20-16:35)

6. ゴムボスレン・ガルバヤル (東京外国語大学世界言語社会教育センター特任教授)
「モンゴル詩における二行詩および四行詩の構造と体系の諸特徴」 (16:35-17:00)
7. 上村明 (東京外国語大学)
「民族のエポケー：モンゴル国西部におけるカザフ人とオリアンハイ人の敵対と協力の関係」 (17:00-17:25)
8. 阿栄照楽 (ARONGZHAOLE) (奈良女子大学人間文化研究科博士後期課程)
「内モンゴル・アラシャ草原における牧畜民の固定式住居の間取り変容過程に関する研究」 (17:25-17:50)
閉会の辞 (副会長) (17:50-17:55)

- ◇ 日本モンゴル学会事務局
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 東京外国語大学青木雅浩研究室気付
Tel/Fax. 042-330-5297 / E-mail: monglstd@yahoo. co. jp
- ◇ 東京外国語大学 (会場)
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1
- ◇ 大会終了後、東京外国語大学府中キャンパス大学会館 1階食堂円形ホールにて懇親会を開きますので、会員の皆様の多数のご出席をお願いいたします。(懇親会費 4,000 円、留学生は 3,000 円を予定)

*年会費のご納付もお願い申し上げます。(一般 4,000 円, 学部学生 2,500 円)

交通アクセス



最寄り駅から



◆JR 中央線

「武蔵境」駅のりかえ

西武多摩川線「多磨」駅下車

徒歩 5 分

(JR 新宿駅から約 40 分)

◆京王電鉄

「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約 10 分

「東京外国語大学前」下車

キャンパスマップ



1. アライバルコート araibaru kōto
2. アゴラ・グローバル agora gurōbaru
3. 附属図書館 toshokan
4. 本部管理棟 honbukanritō (jimutō)
5. 中央広場・円形回廊 chuō hiroba・enkei kairō
6. アジア・アフリカ言語文化研究所 ajia afurika gengo bunka kenkyūjo (ēēken)
7. 保健管理センター hoken kanri sentā
8. 大学会館 daigaku kaikan
9. 研究講義棟 kenkyū kōgitō